

授業概要

本講義では、私たちの生活の様々なリスクに対応し、保障する保険の仕組みや制度、種類などについて理解することを目的とする。社会保険と民間保険とに大別されるが、各々の役割や特徴についても講義し、歴史的概観を通して、今後はどのような社会保障の視点や保険事業、保険商品が求められるかについても理解を深める。また国によって保険に対する考え方も異なっており、比較することにより本質的な問題点についても学習する。

授業計画

第1回	様々なリスクの理解 ①病気、けが、老齢など
第2回	様々なリスクの理解 ②事故、災害、損害など
第3回	社会保険と保険
第4回	社会保険と民間保険
第5回	保険制度の歴史的発展と充実
第6回	社会保険 ① 医療保険・診療報酬制度
第7回	社会保険 ② 介護保険・介護報酬制度
第8回	社会保険 ③ 労働保険—雇用保険
第9回	社会保険 ④ 労働保険—労働者災害補償保険
第10回	民間保険 ① 保険法・保険会社
第11回	民間保険 ② 生命保険
第12回	民間保険 ③ 損害保険
第13回	民間保険 ④ 保険市場・保険事業
第14回	諸外国の保険制度 ①
第15回	諸外国の保険制度 ②
第16回	試験

到達目標

1. 生活上のリスクを把握できる。
2. 社会保険と民間保険の違いが理解できる。
3. 保険の種類や役割について理解できる。
4. 望ましい保障のあり方について考えることができる。

履修上の注意

特にありません。積極的に学習する学生の皆さんを歓迎します。

予習復習

予習復習の習慣を身につけてください。

評価方法

積極的出席状況20%、小テスト20%、期末試験60%

テキスト

『保険と年金の動向 2014/2015』厚生労働統計協会 2014年